



2022年2月9日

各位

会社名 株式会社ヨコオ  
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳間孝之  
(コード番号6800 東証第1部)  
問合せ先 取締役兼執行役員専務 深川浩一  
(TEL 03-3916-3111)

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年11月10日に公表しました2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)通期の連結業績予想の修正に関して、下記のとおりお知らせします。

#### 記

#### 1. 通期(2021年4月1日~2022年3月31日)の連結業績予想の修正

##### (1) 修正の内容

	前回発表予想(A) (2021年11月10日 公表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率(%)	(ご参考)前記実績 (2021年3月期)
売上高(百万円)	66,000	67,500	+1,500	+2.3	59,976
車載通信機器	40,000	40,500	+500	+1.3	37,292
回路検査用コネクタ	17,000	18,000	+1,000	+5.9	13,242
無線通信機器	9,000	9,000	—	—	9,441
営業利益(百万円)	5,000	5,400	+400	+8.0	5,179
経常利益(百万円)	4,900	5,400	+500	+10.2	5,320
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	3,450	3,850	+400	+11.6	3,818
1株当たり当期純利益 (円銭)	148.00	165.16	—	—	184.55

##### (2) 修正の理由

通期の業績予想については、当第3四半期連結累計期間の実績及び直近の受注見通しを踏まえ、全社売上高及びセグメント別売上高を前記(1)のとおり修正します。営業利益については、車載通信機器セグメントにおいて海上運賃及び原材料価格のさらなる上昇、円安によるコストアップにより営業損失が見込まれることに加えて、無線通信機器セグメントにおいても事業構成変化などにより減益が見込まれるものの、回路検査用コネクタセグメントにおいて増収及び利益率上昇に伴う増益が見込まれることから、前記(1)のとおり修正します。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、営業増益により前記(1)のとおり修正します。

なお、想定為替レートは本年2月以降当期末まで1米ドル=110円とし、為替差損益は見込んでおりません。

(注) 本資料に記載の予想数値は、公表日現在入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上